

くにとみちょう

# 議会だより



No.194

令和4年8月1日発行



法華嶽公園キャンプ場  
たくさんのご来場お待ちしております!!

## 【6月定例会】

☆報告・補正予算・条例改正・財産の取得など ..... 2ページ～

- ◆令和3年度一般会計繰越明許費及び水道事業会計予算繰越の報告
- ◆令和4年度一般会計、特別会計の補正
- ◆消防小型動力ポンプ付積載車購入
- ◆国民健康保険税条例の一部改正等
- ◆固定資産評価員選任同意

☆請願及び議員発議 ..... 5ページ

☆一般質問(6議員) ..... 6ページ～

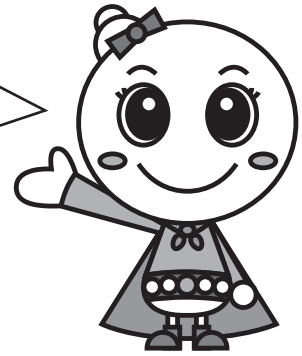


住民税非課税世帯等臨時特別給付金  
 子育て世帯生活支援特別給付金  
 新型コロナウイルスワクチン接種事業経費など

# を追加補正

令和4年第2回定例会では、報告2件、令和4年度補正予算3件、条例改正4件、財産の取得1件、同意1件の案件を慎重に審議し、すべて原案のとおり承認、可決及び同意しました。

また、一般質問では、6名の議員がそれぞれ町の考えを聴きました。



## 報告

◇令和3年度国富町一般会計繰越明許費の報告について

令和4年度に繰り越して実施する事業を報告

- 【主な内容】
- ▽転出・転入システム改修委託料
  - ▽地籍調査事業
  - ▽大規模盛土造成地変動予測調査委託料
  - ▽臨時特別給付金事業
  - ▽子育て世帯特別給付金事業
  - ▽新型コロナウイルスワクチン接種事業
  - ▽葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業費補助金
  - ▽産地生産基盤パワーアップ事業費補助金
  - ▽強い農業・担い手づくり総合支援交付金
  - ▽農業委員会情報収集等業務効率化支援事業
  - ▽国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金

▽県単補助治山工事  
 ▽交付金事業道路改良工事

▽飯盛地区災害復旧工事を令和4年度に繰り越して実施するもの。

【繰越額】  
 1億7124万4千円

◇令和3年度国富町水道事業会計予算繰越の報告について

令和4年度に繰り越して実施する事業を報告

- 【主な内容】
- ▽一丁田加圧ポンプ施設更新工事
  - ▽馬渡配水池加圧ポンプ施設更新工事
- を令和4年度に繰り越して実施するもの。

【繰越額】  
 3876万円

## 承認

### 【専決処分】

◇専決処分（国富町税条例の一部を改正する条例）について

商業地等の宅地に係る固定資産税の負担調整措置を軽減

【主な内容】  
 宅地に係る固定資産税の負担調整措置について、本来、令和3年度の課税標準額に令和4年度の評価額の5%を加算した額とする負担調整措置を実施するところ、景気回復を後押しするため、令和4年度の商業地等の宅地に係る課税標準額について、加算割合を2分の1の2・5%に軽減する改正など。

【賛成全員で承認】

# 新型コロナ関連予算等



◇専決処分（国富町国民健康保険条例の一部を改正する条例）について

## 課税限度額を引き上げ

### 【主な内容】

国民健康保険税のうち、「基礎分」の課税限度額を現行より2万円、「後期高齢者分」の課税限度額を現行より1万円引き上げる改正など。

### 【賛成全員で承認】

◇専決処分「令和4年度一般会計補正予算（第1号）」について

### 【主な内容】

第7波となった新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、高齢者施設等への緊急支援として、施設職員等の感染予防対応力を強化するため、宮崎市が宮崎市郡医師会へ委託して実施する高齢者施設等の職員向けの研修会や相談支援等に関する本町の費用負担金を追加するもの。

### 【補正額】

14万6千円

### 【予算規模】

92億9814万6千円

### 【賛成全員で承認】

新型コロナウイルス感染症対応力強化事業費負担金を追加



# 議 案

## 〔補正予算〕

◇令和4年度国富町一般会計補正予算（第2号）について

### 住民税非課税世帯へ生活応援商品券を配付

#### 〔主な内容〕

新型コロナウイルススワクチン接種事業の期間延長に伴う経費の追加とウクライナ情勢等に起因した原油価格や物価高騰等による日常生活への急激な影響を緩和するとともに、コロナ禍からの地域経済の回復を確かなものにするために必要な緊急かつ機動的な施策を実施するもの。

- ▽住民税非課税世帯等への臨時特別給付金
- ▽低所得の子育て世帯生活支援特別給付金
- ▽学校給食や保育所等の給食における保護者負

#### 担軽減対策

▽住民税非課税世帯への生活応援商品券配付事業【町独自】

▽施設園芸を営む農業者の省エネ農業機器導入にかかるとの支援の拡充

▽林業経営者が導入する高性能林業機械にかかるとの経費の一部支援

▽本庄中学校区が、国の「魅力ある学校づくり調査研究事業」の指定校となったことによる調査研究に必要な経費

#### 〔補正額〕

2億528万1千円

#### 〔予算規模〕

95億342万7千円

【賛成全員で可決】

◇令和4年度国富町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について

**国民健康保険税を増額  
対前年度比5・5%増**

#### 〔主な内容〕

歳入では、諸条件、基金残高から税率を上げざるを得ない状況となり、今年度の1人当たりの国民健康保険税は、対前年度比5・5%増。

歳出では、国保事務処理標準システム導入業務委託料を追加。

#### 〔補正額〕

5082万6千円

#### 〔予算規模〕

26億822万6千円

【賛成全員で可決】

## 〔条例改正〕

◇国富町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

**国民健康保険税の算定基礎が確定**

#### 〔主な内容〕

国民健康保険税の算定基礎となる課税所得金額、



## 〔財産の取得〕

◇財産の取得（令和4年度消防小型動力ポンプ付積載車購入）について

**消防小型動力ポンプ付積載車を5台購入**

〔購入する物件〕

消防小型動力ポンプ付積載車 5台

〔契約の方法〕

指名競争入札（3社）

〔契約の金額〕

3245万円

（消費税込）

〔契約の相手方〕

株式会社 武田ポンプ店

【賛成全員で可決】



## 同意

◇固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めるとのこと

**固定資産評価員に津留慎義氏を選任**

### 【主な内容】

人事異動に伴い、松岡徳氏の後任に税務課長の津留 慎義氏を選任するため、議会の同意を求めもの。

【賛成全員で同意】

## 請願

◇水田活用の直接支払交付金の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める請願について

**水田活用の直接支払交付金の見直し中止等を求める請願を採択**

### 【主な内容】

政府の水田活用の直接支払交付金を見直す方針は、生産調整に協力をし、転作作物の生産拡大に取り組んでいる農家にとつ

## 議員発議

◇水田活用の直接支払交付金の見直しを中止し、農家経営支援強化を求める意見書について

**請願採択を受け、政府に対し意見書を提出**

### 【主な内容】

水田活用の直接支払交付金の見直し方針が農家に与える影響と、ここ数年の麦・大豆・なたね・そばなどの戦略作物の価格の暴落、輸入飼料の安定供給の危ぶまれている

て、受け入れがたい方針転換で、大きな損失をもたらすものであるため、水田活用の直接支払交付金の見直しを行わないこと、及び自給率が低い麦、大豆などの戦略作物及び農作物に対する交付金・支援策を充実させることを求めるもの。

【賛成全員で採択】



【賛成全員で可決】

状況の中で、水田活用の直接支払交付金が減額又は交付対象外とされれば、営農継続が危ぶまれ、定着してきた転作も困難になる。

地域農業を維持し、食料自給率向上を確実に高めるためには、交付金の削減ではなく、施策の充実と予算の拡充が求められるため、水田活用の直接支払交付金の見直しの中止と、食料自給率が低い戦略作物、農作物に対する交付金・支援策の充実を求める意見書を提出するもの。

## 【一般質問】

# 「町の考えを問う」

## 6 議員が登場 (次ページ)

「一般質問」とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問して確かめること。

【議員1人あたりの持ち時間は45分。】



たけだ みきよ  
武田幹夫 議員が問う

## 集落移住への新事業提案・排水路改修・国債保有状況

### 集落の活性化、少子化対策には集落移住への新事業が必要では

**Q** 集落の活性化、少子化対策の現状は。

**A** 町長 本町では人口減少対策の一環として平成30年度から「働く若者定住促進奨励金交付事業」に取り組んでおり、令和4年6月17日時点で121件365人が本事業を活用して転入している。

**Q** 本年度の森永と八代小学校の入学人数及び5年後の入学者と児童数は。

**A** 教育総務課長 森永小学校が14人、八代小学校が22人。5年後は、森永小学校10人で全校児童は98人から79人、八代小学校は15人

で全校児童は124人から99人になる。

**Q** 移住実績の121件のうち、中山間地域とされる八代地区と森永地区集落への移住実績は。

**A** 企画政策課長 森永小学校区に8件、八代小学校区に6件の実績がある。

**Q** 121件の移住定住実績があるが、家が新築された実績と建築業者の町内・町外の内訳件数は。

**A** 企画政策課長 全体で新築90件、うち町内業者15件、町外業者75件である。

**Q** 今後、集落への移住、活性化、少子化対策として10年計画で地元企業、地区集落の協力を得ながら、若者の移住を後押しする新事業を進める考えはないか。

**A** 町長 様々な角度から検証して、人口減少対策に

対して提言をいただき、まず御礼を申し上げます。私も人口減少対策を公約の一番に掲げ、就任して早速取り組んだのが、中学生以下の医療費完全無料化である。

八代小学校、森永小学校児童数がだんだん減っていくと危惧される。人口減少が進む地域に向けた対策も考えていきたい。



現在の向高大坪地区排水路  
令和5年度の事業完了に向け、測量設計が始まる。

### 向高大坪地区の排水路整備の今後は

**Q** 向高大坪地区の排水路整備について、今年度測量設計が予算化されているが

今後の事業計画を伺う。

**A** 町長 質問の箇所は、昭和40年代頃に整備され、経年劣化により、維持管理に支障を来しており、早急な対策が必要である。農業水路等長寿命化・防災減災事業により水路延長約100m区間を整備するものである。

**Q** 測量設計の段階から地元立会ができないか。また、事業の完了はいつか。

**A** 農地整備課長 詳細な現状把握や今後の実施設計に反映させるため、受益者と地元土地改良区と協議をして事業を進めていきたい。令和5年度に事業完了ができるように予算要求をしていきたい。

### 国債の保有及び運用状況は

**Q** 本町の国債の保有状況及び購入先は

**A** 町長 令和4年3月31日現在、12基金のうち、約37%に当たる7億円を運用し、利付国債20年物を保有。リスク管理に基づき、選定した証券会社から購入している。

**Q** 国債の金利、また利益は出ているのか

**A** 会計管理者 金利は債券発行時から償還まで変動のない0.3%の利率で、利付国債額面7億円の運用による受取り利息は、令和元々3年度で計450万822円である。

国債は政府の財源、本町にとっては一般財源になるため、安全安心な運用を願う。

災害時避難場所の準備はできているか

**Q** 本町では19か所の災害時避難場所が指定されているが、災害時に対してどのような準備を行っているか。

**A** 町長 中央コミュニティセンターを中心に県備蓄基本指針に基づき生活必需品、段ボールベット、簡易トイレ等必要量備蓄している。コロナ対策として、段ボール間仕切、テントを準備し感染者の受入体制を整えている。

**Q** 災害避難場所の収容人数は何人か。

**A** 総務課長 コロナ前は4119人で、現在はコロナ対策のため3045人の収容となっている。

**Q** 避難の周知はどの様にするか。

**A** 総務課長 防災情報メール、戸別受信機にて周知する。緊急時は、緊急速報メールで一斉配信を行い、テレビ画面上に緊急警報を流す。区長への連絡、消防団による周知を行う。

**Q** 防災情報メール、戸別受信機の登録状況と登録推進をどうしているか。

**A** 総務課長 本年6月現在防災情報メール3254人、戸別受信機1558世帯である。地区の回覧、町広報誌にて登録の周知を行っている。7月から広報誌に登録用のQRコードを掲載し、また様々な会議での登録依頼を行う。

**Q** 防災情報メールの内容には何かがあるか。

**A** 総務課長 災害・避難情報、不審者情報、子育て支援、高齢者向け、農業関連等の行政情報がある。

**Q** 防災行政無線の屋外放送と同様に地区の行事などの配信はできないか。

**A** 総務課長 運用規則があり、行政側から周知するためのもので、配信できない。

**Q** 河川の排水ポンプの点検はどの様になっているか。

**A** 農地整備課長 年1回出水期前に行っており、本年度も異常なしであった。

— 防災等の情報を早めに収集するため、防災情報メールの登録を。

危険な道路支障木はどうする

**Q** 道路に張り出した樹木や枝は雨風の時期、通行の妨げになり危険で、電線等にも支障があるが、所有者への指導は。

**A** 町長 緊急時は、職員による伐採や補修費で撤去等対応している。所有者、管理者の特定できる場合は、文書を送付し、伐採を依頼しているが、近年名義変更がなされていなかったり、県外在住、高齢化、費用負担などの理由により、伐採に至らない状況が増えていく。適正な管理の周知啓発に努めたい。

**Q** 文書送付で改善された事例はあるか。

**A** 都市建設課長 過去3年で10件写真付きで送付し、6件の改善があった。

**Q** 所有者の伐採が、困難な状況にあるが、電力会社などと協力して、伐採の補助は、できないか。

**A** 都市建設課長 いずれの場合も、町の財政上から大変厳しい。当面は、道路や橋梁等の補修などの課題に取り組んでいきたい。



道路を覆いつくす支障木。カーブミラー、標識も見えないところも安全対策が急がれる。



登録はコチラ↓



谷口 勝 議員が問う

災害時の避難準備・道路支障木対策





## 飯干富生 議員が問う

## 営農支援・生活困窮者対策・平和学習の取組

### 営農支援対策を問う

**Q** 政府は、大幅に下落している米価対策を放置したまま水田活用直接支払交付金を見直し、交付金の削減を計画しており、反発を招いている。本町農業への影響を伺う。

**A** 町長 国は、配合飼料価格安定制度による支援を行っているっており、通常補填基金及び異常補填基金が発動されている。県でも補助事業を検討している。

飼料穀物の高騰に対する支援策を伺う。

### 生活困窮者対策を問う

**Q** ひとり親世帯の困窮度が増していると思うが、状況は把握されているのか伺う。

**A** 福祉課長 昨年6月に開設した子ども家庭総合支援拠点に生活困窮の内容があった20件のうち、16件がひとり親世帯であり、困窮割合は高い。

長期保存が可能な食糧品が各家庭で余っている場合

は、社協のフードバンク活動に協力していただくよう周知していただきたい。

### 民生委員・児童委員の活動に理解を

**Q** 地域住民の見守り、悩み事や心配事相談などに対応いただいている民生委員・児童委員の活動状況と課題について伺う。

**A** 町長 主に高齢者への自宅訪問や困りごとを行政や社会福祉協議会へつなぐ連絡調整活動で、令和3年度実績では、延べ1263件であった。

課題としては、地域住民のコミュニケーションの希薄化や課題の複雑化・多様化に伴う対応の難しさに加え、新型コロナウイルス感染症の影響から対面での相談が難しいという新たな課題もある。

**A** 福祉課長 本町の民生委員・児童委員の構成は男性30名・女性18名で平均年齢は71歳である。

**Q** 委員の活動に対する対価について伺う。

**A** 福祉課長 無報酬のボランティアであり、一定の活動費として一人当たり月額11600円程度支給している。

### 平和学習の取組みを聞く

**Q** 日本国憲法の根幹である憲法9条を学ぶことは日本と世界の平和に貢献できる人材の育成に大変重要である。

小中学校での平和学習について伺う。

**A** 教育長 社会科では、

日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義が基本的原則であることを学習し、総合的な学習の時間で、六野原のトーチカを調べ、当時の状況と苦難を乗り越えた末に現在の平和があることを改めて学習している。

また、本年度の修学旅行では、全小学校が知覧特攻平和会館、中学校では長崎の平和公園や大阪のピースおおさかを訪問予定である。単なる施設見学ではなく事前、事後学習を通して修学旅行全般を平和に関する学習としている。



平和記念像(長崎平和公園)  
天を指した右手は、「原爆の脅威」を、水平に伸ばした左手は「平和」を、軽く閉じた眼は「原爆犠牲者の冥福を祈る」想いが込められている。

**Q** 国内畜産業に供給する

**A** 農林振興課長 令和3年度の本町交付額は約7億6千万円であり、今回の見直しによれば約2千200万円の減額が見込まれる。

**A** 町長 見直しでは令和4年度から8年度までの5年間に一度も水稲の作付けがされない農地は9年度以降、交付金支給の対象にしないとしている。



木脇地区の  
公園整備を

**Q** 平成29年第4回定例会の公園整備の質問に、「施設の必要性は、十分認識している。早速、検討してみたい」との答弁であった。検討の経過と今後の予定は。

**A** 町長 赤池神社横や木脇中学校南側を候補地として、制度事業の導入を検討していたところ、国交省の河川区域内に多目的広場を整備する取組みがあり、本庄川かわまちづくり協議会を組織し、整備計画に向けて検討を行ってきた。

令和3年8月に支援対象として認定登録され、今年度より事業実施の予定である。

太田原橋下流の深年川左岸に桜堤、多目的広場、駐車場を整備し、軽トラ市やマルシェなども開催できる。グラウンドゴルフは、8ホールを2コースでできるような面積の確保を検討している。

子育て世代の親子が安心して遊べる公園の整備も早急に望む。

移住希望者への  
就農支援はあるか

**Q** 都市部には、田舎暮らしや農業に興味を持つ人が増え、県内の新規就農者も伸びている。

本町の新規就農の実績と移住希望者への就農支援は。

**A** 町長 宮崎県内の新規就農状況は、平成29年度以降、年平均約400名。本町の新規就農状況は、

平成29年度から5年間で29名が新規に就農。うち2名が町外の移住者で、農業の魅力に引かれ就農している。移住希望者を含めた就農相談は、過去5年間で年平均16名程度である。就農支援事業の紹介等、移住就農希望者のニーズに沿った、きめ細かな対応を行っている。本町の基幹産業、農業の振興に新たな就農者の確保は重要である。

本町農業の特性をアピールし就農者の確保支援に努めていきたい。

取組み次第では、地域農業の継承、空き家対策、さらに都会の知識とスキルで地域に刺激を与え6次産業化も期待できる。

太田原橋から柳瀬橋  
までの堤防車道化を

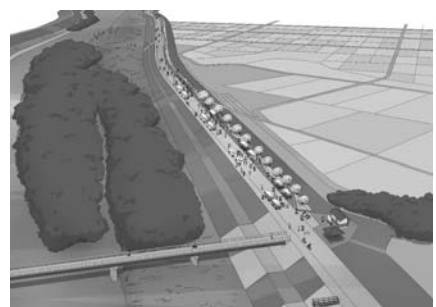
**Q** 太田原橋から塚原橋ま

での町道早萩塚原線は、平成17年9月の台風14号被害を受け国交省の激甚災害対策特別緊急事業により完成している。

この堤防道路を防災・減災対策道路として、柳瀬橋まで延長できないか。

**A** 町長 昨年10月に宮崎市と大瀬町集落の交通量の減少や災害時の避難経路としての役割など整備効果を協議した。宮崎市としては、県道木脇高岡線の完成により、県道南俣宮崎線へ、交通量を分散できると見込んでいる。当面は、県道木脇高岡線の早期完成を県に要望していく。

40年以内には発生すると予測される南海トラフ巨大地震はマグニチュード8以上とも言われ、津波が発生する可能性も高い。早急な対応を願う。



深年川(塚原橋周辺)(左写真：現状 右図：整備計画図)  
ここに桜堤、多目的広場、駐車場を整備。グラウンドゴルフもできる。

ひだかひでとし  
日高英敏 議員が問う

公園整備・移住希望者就農支援・堤防の車道化



近藤智子 議員が問う

带状疱疹ワクチン接種・弱視早期発見・区への加入推進

### 50歳を過ぎたら気を つけたい带状疱疹

**Q** 日本人の約3人に1人が带状疱疹を発症すると言われる。50歳代から発症率が高くなるが、ワクチン接種で予防できる。ワクチン接種の補助はできないか。

**A** 町長 国の厚生科学審議会において、定期予防接種化の検討を行っている。国の動向を注視していきたい。

**Q** 带状疱疹ワクチンの種類と特徴、金額は。

**A** 保健介護課長 既存の水疱瘡ワクチンと带状疱疹ウイルスの糖タンパクから作られたサブユニットワクチンの2種類がある。



水疱瘡ワクチンは、1回接種で90000円。  
サブユニットワクチンは、2回接種で1回あたり2万円。  
適用年齢は、50歳以上である。

### 3歳児の屈折検診で 弱視を早期発見

**Q** 弱視の子どもは、約50人に1人いる。6歳頃までの早期発見、治療が欠かせない、3歳児検診での「フォトスクリーナー」の導入はできないか。

**A** 町長 平成21年から3歳児検診に眼科医と契約を結び、視能訓練士による屈折検診を行っている。

**Q** 具体的な検査方法と検査の結果は。

**A** 保健介護課長 オートレフラクトメーターという屈折検査機器を使用して、近視、遠視、乱視の度数、目のカーブ等を測定している。

令和3年度は、146人の受診者中28人が要精密検査対象であった。



オートレフラクトメーター



フォトスクリーナー(上写真)  
○カメラのような機器を見つめて、写真撮影の感覚で検査を受けることができる(左斜め上挿絵)  
○スクリーニング成功率は、97%とされる。

### 区への加入推進は どうしている

**Q** 区に未加入世帯が見受けられるが、本町の取り組みは。

**A** 町長 転入届けの際に町民生活課においてチラシを配布し区への加入を依頼している。また、「働く若者新築等住宅取得支援事業」では、区への加入を交付要件としている。

**Q** 転入して来られた方が区に加入されると、町の商品券が贈呈されるような仕組みはできないか。

**A** 町民生活課長 参考にしている研究していきたい。



法華嶽公園の今後は

**Q** 昨年6月の質問後、法華嶽公園の管理運営方法の改善はなされたのか。

**A** 町長 新たに公園に管理係を創設し、職員1名を配置。また、新規事業として、外部から幅広く意見を聞くため、モニター制度を導入した。イベントも積極的に取り組む。

**Q** 法華嶽公園完成後40年程経過し利用者も減少し、毎年管理費がかさみ多額の損失を出しているが、管理運営・企画等を民間企業に指定管理者として委託してどうか。

**A** 企画政策課長 指定管

理者制度の導入は経営改善策の一つの手段ではあるが法華嶽公園において有効に活用できる制度であるか見極める必要がある。

**Q** 町営での運営を選択するならばイベント会社を使い法華嶽公園のテレビCMを打ち、地域おこし協力隊を使いキャンプ場支配人を招へいし、キャンプの魅力やキャンプ飯の作り方等をSNSで毎日発信しアピールしてはどうか。

**A** 企画政策課長 発信力の強化も必要である。モニター制度の中で広く意見を聞き公園の活性化・魅力化を実現させたい。

**Q** 都城市が、三つの市有温泉施設が今後発生する負担を考慮し、民間企業に無償譲渡を発表したが、法華嶽公園の再生の選択肢に入れて検討はできないか。

**A** 企画政策課長 都城市とは取り巻く環境や状況が異なり、公園の無償譲渡は想定してない。法華嶽公園は町民の憩いの場で観光資源である。町の貴重な財産として管理運営に取り組む。

**Q** 法華嶽公園に自然共生型アウトドア施設を建設できないのか。

**A** 町長 アウトドア施設は森林をそのまま活用することから、新たな造成や開発が必要なく比較的少ない経費で整備できるが、安全対策や緊急時の対応方法等の課題もあり多方面の検討も必要である。モニター制度の中で検討したい。

英語教育に特化した町づくりを

**Q** 文科省の「教育課程特例校」制度を利用し小中学校で英語教育に特化した教育は行えないか。

**A** 教育長 教育課程特例校制度は令和4年度、全国1823校が指定を受け、現在は小学校での外国語活動等が学習指導要領に定められ外国語での特例校は年々減少している。本町では宮日新聞社と協定を結び「国



A L T (外国語指導助手)による外国語授業

富町宮日新聞の「日」を設定し、新聞を活用した教育等の充実に努める。

**Q** 茨城県境町では17人の英語教師をフィリピンから招へいし、英会話に特化した授業を行い小学校4年生で英検3級合格実績があり小学校6年生全員の英検3級合格が目標で、海外派遣事業も行っている。

本町でも海外派遣事業はできないのか又A L Tの増員はできないのか。

**A** 教育総務課長 平成13年度から4年間シンガポール親善少年少女使節団の参加費の一部を補助していた。海外派遣は今後研究していきたい。A L Tの増員は英語教師の数が昨年より2名増え現在14人に増員のため考えていない。



なかむらしげき  
中村繁樹 議員が問う

法華嶽公園整備・英語教育に特化したまちづくり

# 議会の動き

令和4年6月23日から  
令和4年9月2日まで。

## ・今回の表紙・

### ～ 法華嶽公園キャンプ場 安全祈願祭 ～



去る7月4日(月)に法華嶽公園キャンプ場で、中別府町長をはじめ地元区長、渡邊議長など関係者が出席し、シーズン中の安全を祈願しました。

法華嶽公園キャンプ場は、オートキャンプ・ソロキャンプなどスタイルに合わせた場所が選べ、昼は、川遊びやグラススキー、夜は、満天の星空と虫や川のせせらぎなどの自然の音を楽しむことができます。是非お越しください。

詳しくは、法華嶽公園(78-1943)まで。

皆さん  
傍聴に来て  
ください

次の定例会は  
9月2日開会予定です！

手続きは簡単！

受付簿に必要事項を記入するのみ。

◆問い合わせ先(議会事務局)  
電話 **75-3111** 内線 **282**

6月27日	○東諸郡町議会議長会総会
30日	○東諸郡地区監査委員協議会総会 ○町総合町民祭推進協議会
7月4日	○法華嶽公園キャンプ場安全祈願祭
8日	○大淀川下流改修期成同盟会総会
11日	○定例全員協議会
13日	○町議会議員と商工会との懇談会
21日	○高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会総会 ○宮崎県鉄道整備促進期成同盟会総会
25日	○後期高齢者医療広域連合議会運営検討会
26日	○議会運営委員会正・副委員長研修会
8月4日	○後期高齢者医療広域連合議会定例会
10日	○正・副議長研修会、地方行政問題協議会
22日	○森林林業活性化議員連盟役員会・総会・研修会
31日	○議会運営委員会
9月2日	○第3回定例会

## 編集後記

今年の夏は遅い梅雨入りと異常に早い梅雨明けで期間はわずか16日間という珍記録が始まった。

しかも国内観測史上初めて6月中に40度超の最高気温が度々観測され、改めて地球温暖化が進んでいることを実感させられた。

電力会社では最高気温の予報を睨みながら電力確保に苦闘しており、老朽火力発電所も再整備、稼働する構えだが、故障や事故の心配は尽きないと思われる。

厳しい暑さから命を守る為にエアコンに頼らざるを得ない家庭が殆どであろう。各部屋にエアコンがあったとしても一部屋に集まり、省エネ節電で電気代も儉約しましょう。

(とみお)

議会だより編集委員会  
委員長 飯干 富生  
副委員長 緒方 良美  
委員 山内 千秋  
委員 横山 逸秋  
委員 渡邊 静男